

黄金の道・秀衡街道散策コース

国境口～ゆだ高原駅コース

5km・1時間45分

①ゆだ高原駅



③、陸奥・出羽国境標柱



②国境口 野々宿標柱



①ゆだ高原駅

②国境口野々宿標柱(ユキツバキ群)

③陸奥・出羽国境標柱

見所(ユキツバキ)

1868年、戊辰戦争時代にはここに南部藩将兵1500人が陣取ったと【沢内年代記】等にも書かれています。加えて、この国境には警備のために掘ったといわれる空堰があります。【巾は1m80cm、深さ75cm、長さ130mほど】そこから、例年5月10日～13日頃が見ごろを迎えるユキツバキの群生地を通り、国道107号を横断すると66aに500本以上のサクラバハンノキ群生地になります。ゆだ高原駅の裏手に町の無形文化財に指定されている「白木野人形送り」開催地の白木野地区を過ぎるとゆだ高原駅に差し掛かります。

乗越口～湯坂口コース

3km・1時間20分

①湯坂口標柱



①湯坂口標柱

②沢入口標柱



②沢入口標柱

③乗越口標柱



③乗越口標柱

見所(ハス池公園)

乗越口と湯坂口の間は、ブナ林に囲まれたコースです。春には、カタクリ・イワカガミ・イワウチワなどの山野草が咲き誇るコースです。沢入川上流の湯坂口に下りると、湯川温泉「出戸の湯」付近です。近くには、平成24年中尊寺から株分けされた、ハス池公園があります。

鷲之巢金山跡～岩滑沢コース

5.6km・2時間15分

①、岩滑沢口(バイブルキャンプ前)



③、鷲ノ巣口標柱



①岩滑沢口(バイブルキャンプ前)

②岩滑沢標柱

③鷲ノ巣口標柱(鷲ノ巣金山跡)

②岩滑沢標柱



見所(鷲之巢金山跡)

①鷲之巢金山跡中腹～鷲之巢口まで1.4km、30分
②鷲之巢口～岩滑沢4.2km、1時間45分
鷲之巢金山は、秀衡掘り(たぬき掘り)と呼ばれ、平安時代から中世にかけては金・銀。江戸時代から昭和までは銅山として稼業されていました。三工場橋の下には良質の粘土があり、化粧品として南部藩に献上されたと言われていいます。

峠山～久那斗神社(奥宮)コース

①、久那斗神社入口



③、孫作地藏尊



①久那斗神社入口

②大荒沢精錬所跡(秋田道スノーシェード横)

③孫作地藏尊

②、大荒沢精錬所跡



見所(久那斗神社奥宮)

秀衡は仁平年間(1151～)に人馬の往来と安全を祈って、先祖秀忠の霊を仙人権現として祀ったと伝えられています。社前の秀衡街道にそびえ立つ樹齢九百年余の「姥杉」は神木として植えたものといわれています。平成12年林野庁の「全国森の巨人たち百選」に選ばれました。ここは、小学校高学年から中学生にお勧めのコースです。